

笑顔あふれる 豊かな未来を築こう

総合計画が示すまちづくりの道筋

新しい時代に向けた総合計画

総合計画ってなに？

市 は、福祉や教育、環境、産業など皆さんの生活にかかわるさまざまな分野の仕事をしています。

これらの仕事は、「総合計画」により目的をもって体系的に進めています。

「総合計画」とは、千歳が将来どのような「まち」を目指している、それを実現するためにどのようなことをするかを表したもので、まちづくりを進めていくうえで、もつとも基本的な計画です。

千歳市は、昭和38年にはじめての総合計画となる「総合建設計画」をつくりました。

今は、平成13年につくった「新長期総合計画」にもとづいて、市民の皆さんへのサービスの提供や計画的なまちづくりを進めています。

新しい「総合計画」は、人口減少社会の到来や環境問題の深刻化などのさまざまな課題に対応しながら、まちの発展と市民生活の向上を目指し、長期的な展望にもとづいてまちづくりの指針としてつくりまします。

進む総合計画づくり

現 在作業が進んでいる総合計画づくり。市民の皆さんと共にまちづくりを進めるためには、将来の目標などを共有できる計画とすることが大切です。

そこで市は、平成20年9月に、市民3,000人を対象に総合計画づくりのための「市民まちづくりアンケート」を行い、市のまちづくりや市政運営に関する評価や意向を把握したうえで計画づくりを始めました。

平成22年2月には、市民の委員で構成する「都市経営会議」から新しい総合計画をつくるうえで、まちづくりの課題や進めるべき取組について提言を受け、計画に反映させました。

今後は、総合計画の原案に皆さんが直接意見を提案する「市民意見公募（パブリックコメント）」や市民団体の推せんを受けた方などで構成する「総合計画審議会」、さらには「市議会」の審議を経て、平成23年3月までに新しい総合計画をつくりまします。

計画の全体構成

総 合計画は、左の図のとおり、「基本構想」、「基本計画」、「実施計画」で構成しています。

【基本構想】まちづくりを進めていくための基本的な指針として定めたものです。「基本理念」のほか「将来都市像」、「基本目標」などで構成しています。

目標年次は、長期的な視点に立ち、平成32年度としています。

【基本計画】基本構想に示す将来都市像とまちづくりの基本目標を実現するための基本的な施策や取組の方向を体系的に示しています。

計画期間は、平成23年度から平成32年度までの10年間としています。

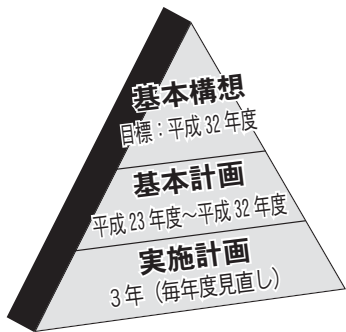
なお、中間年度の平成27年度には、計画の進捗状況など

の点検を行い、必要に応じて見直しを行います。

【実施計画】基本計画に示した基本的な施策などに沿って市が具体的にを行う事業を示しています。

計画期間は3年間とし、事業の評価結果や優先度、財政状況などを踏まえて毎年、見直しを行います。

●計画の構成●



●計画期間●

23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
基本構想 目標年次 平成32年度									
基本計画 平成23年度～平成32年度									
				（中間年見直し）					
実施計画 平成23年度～平成25年度				基本計画（改訂） 平成28年度～平成32年度					
実施計画 平成24年度～平成26年度			（毎年度見直し）						
実施計画 平成25年度～平成27年度									